



> PRINT

ECOSYS P4040dn

クイックガイド



はじめに

ECOSYS P4040dnをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい設置のしかたや操作方法、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ず本書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。



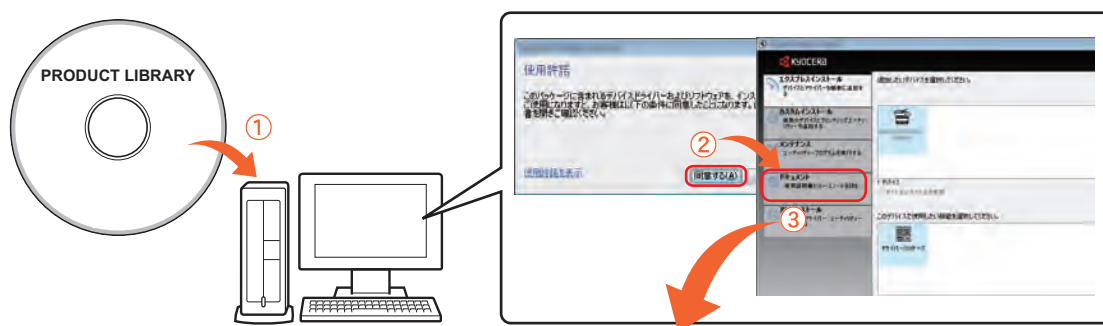
重要

本機を設置する前に、本製品に同梱のセーフティーガイドをお読みください。

付属マニュアルの紹介

本製品に付属の Product Library ディスクには、PDF 形式のマニュアルが収録されています。目的に応じてお読みいただき、本機を十分にご活用ください。

説明書の内容は、機械性能の改善のために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



使用説明書	用紙の補給や基本的な操作、各種初期設定などについて説明しています。
Command Center RX 操作手順書	パソコンから Web ブラウザーで本機にアクセスし、設定の変更や確認を行う方法について説明しています。
プリンタードライバー操作手順書	プリンタードライバーをインストールする方法や、プリンター機能について説明しています。
KYOCERA Net Direct Print 操作手順書	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに PDF ファイルを印刷できる機能について説明しています。
KYOCERA Net Viewer 操作手順書	KYOCERA Net Viewer で、ネットワーク上のプリントシステムをモニターする方法について説明しています。
IC カード認証キット (B) 使用説明書	IC カードを使って本機に認証を行うための操作手順について説明しています。
Data Security Kit(E) 使用説明書	Data Security Kit の導入や設定方法について説明しています。
プリスクライブコマンド リファレンスマニュアル	ネイティブプリンター言語(プリスクライブコマンド)について説明しています。
プリスクライブコマンド テクニカルリファレンス	プリスクライブコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに説明しています。

Product Library ディスクのマニュアルをご覧になるためには Adobe Reader のバージョン 8.0 以上をインストールする必要があります。

目次

設置	2
設置の準備	2
開梱と梱包内容の確認	3
トナーコンテナの準備と廃棄トナーボックスの装着	4
用紙のセット	6
インターフェースケーブルの接続	8
電源コードの接続と電源の投入	9
日付と時刻の設定	10
工場出荷時のログインユーザー名とログインパスワードについて	12
Command Center RX について	12
 ソフトウェアのインストール	13
Windows へのインストール	13
Macintosh へのインストール	16
ソフトウェアのアンインストール	18
 ご使用にあたって	19
電源の入れかた / 切りかた	19
操作パネル	20
本機のシリアル番号や状態の確認	21
手差しトレイへの用紙のセット方法	22
 プリンター機能を使う	24
印刷のしかた	24
はがきや封筒にプリントする	25
プリンタードライバのヘルプの見かた	26
印刷を中止するには	27
プリンタードライバの初期設定値を変更する (Windows7 の場合)	27
 こんなときどうしたらいいの	28
困ったときは	28
こんな表示が出たら	29
紙づまりの処置	30
トナーコンテナ 廃棄トナーボックスの交換	35
メンテナンスキットの交換について	36
問題が解決しないときは (お問い合わせについて)	36

設置

設置は次の順序で行ってください。

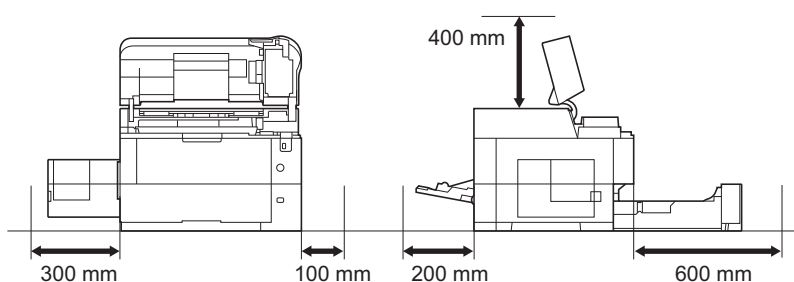
設置の準備



注意

本機を設置する際は、十分なスペースを確保してください。特に通気口は、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと発熱や性能不良の原因となります。設置はサービス担当者が行ってください。

設置スペース



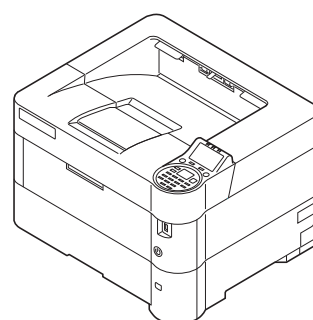
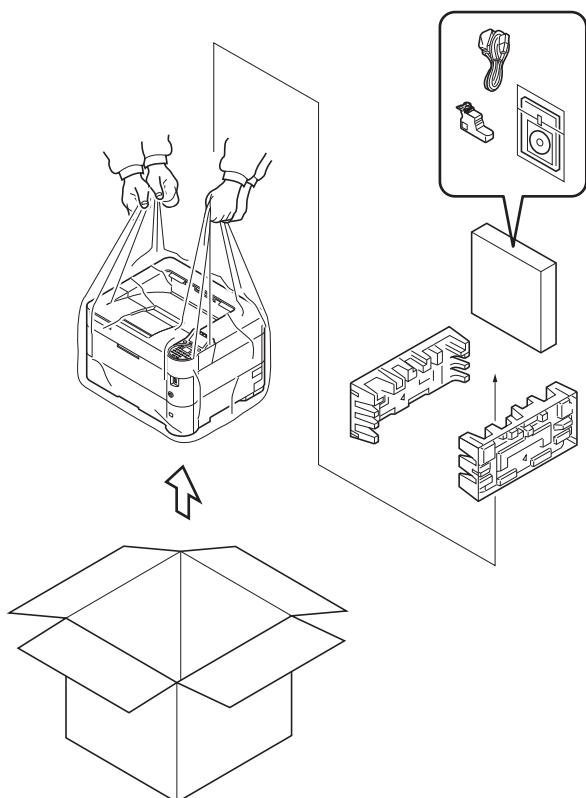
使用環境

- 温度: 10 ~ 32.5 °C
- 湿度: 15 ~ 80%RH
- 電源: 100 V AC, 50 Hz / 60 Hz, 11.5 A

開梱と梱包内容の確認

1 本体と付属品を梱包箱から取り出します。

取り出した本体と付属品は、安定した場所に置いてください。



本体



電源コード



廃棄トナー
ボックス

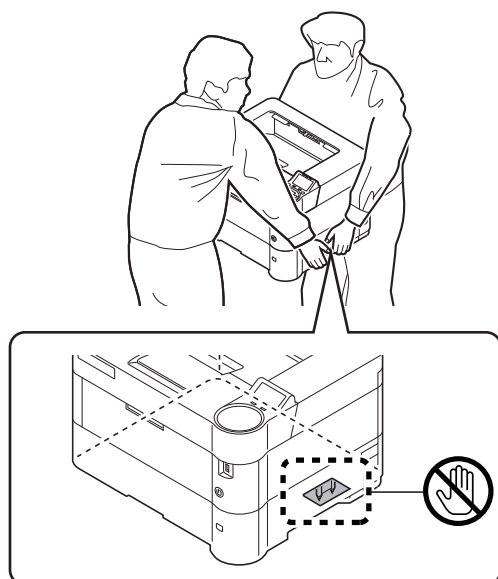
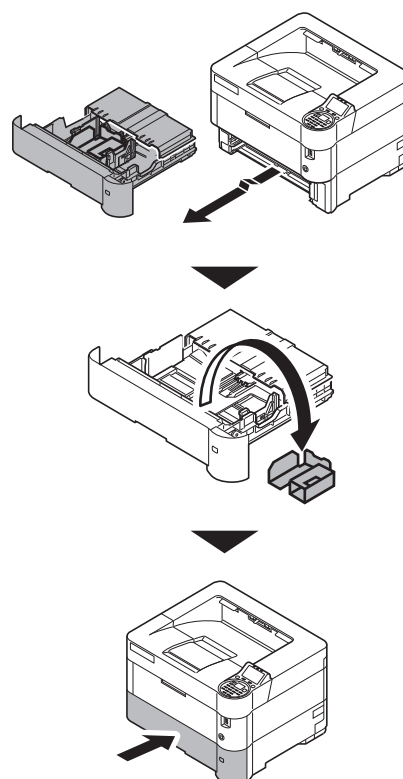


クイックガイド
(本書)、保証書な
どの印刷物



Product Library
ディスク

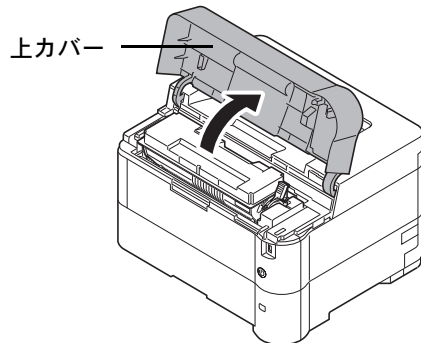
2 カセットの緩衝材を取り外します。



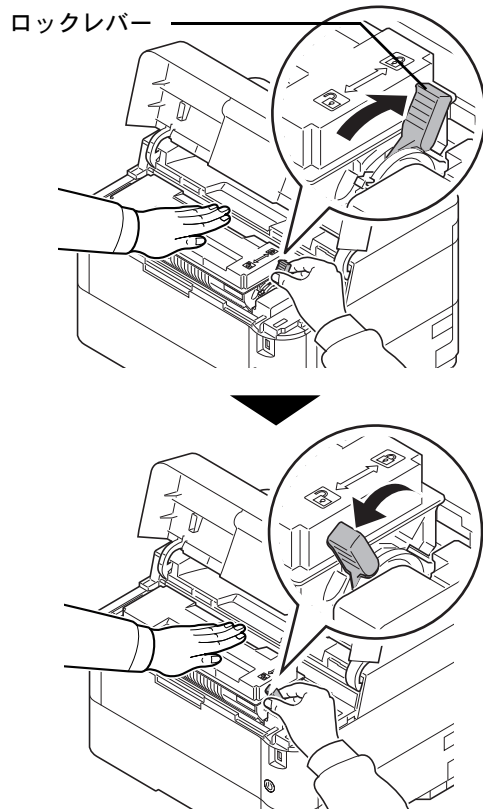
トナーコンテナの準備と廃棄トナーボックスの装着

1 トナーコンテナの準備を行います。

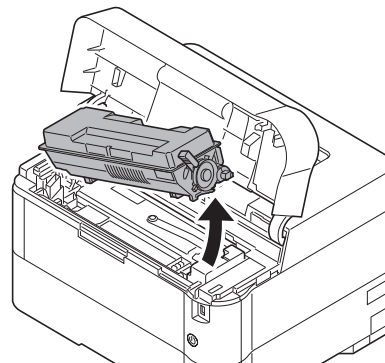
(1) 上カバーを開けます。



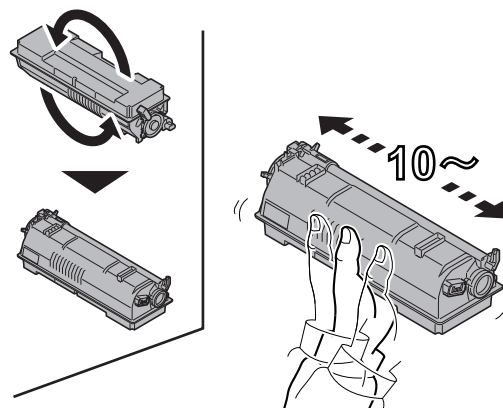
(2) ロックレバーを解除します。



(3) トナーコンテナを上方にゆっくりと取り外します。トナーコンテナを本体から抜くときは、右側を最初に持ち上げてください。

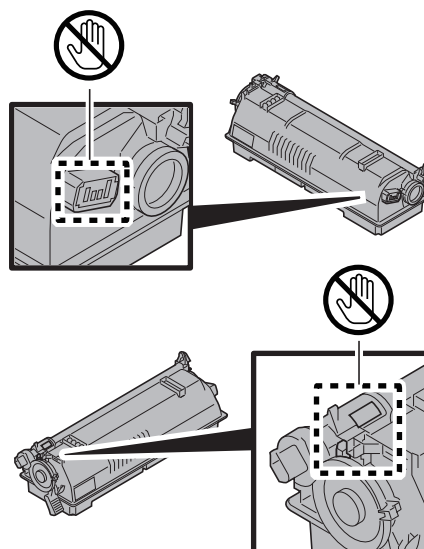


(4) 内部のトナーが均一になるように、図のように10回以上振ります。



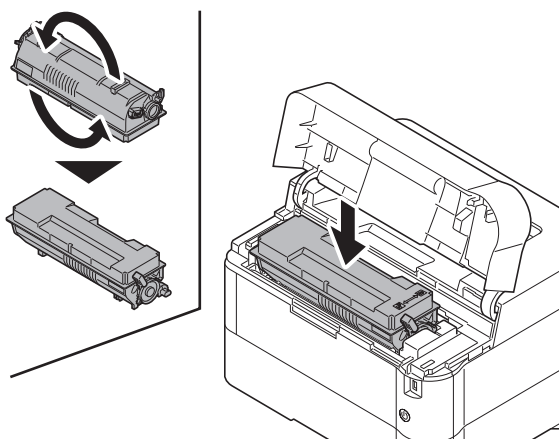
重要

トナーコンテナの図の部分には触れないでください。



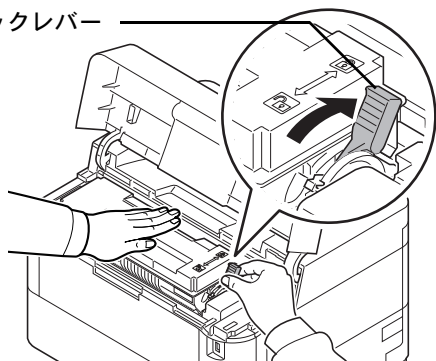
- (5) 図のように、トナーコンテナを装着します。

カチッと音がするまで確実に装着します。

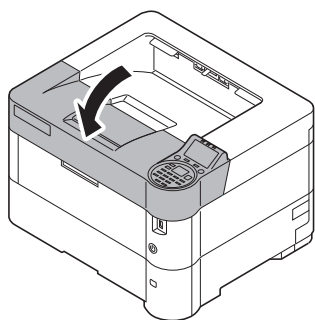


- (6) ロックレバーを矢印の方向へ動かして、トナーコンテナを固定します。

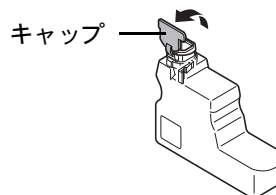
ロックレバー



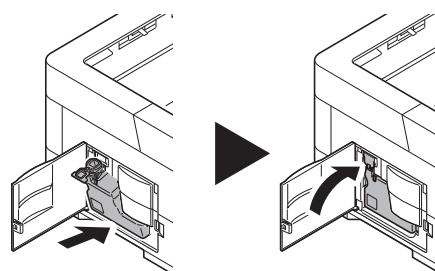
- (7) 上カバーを閉めます。



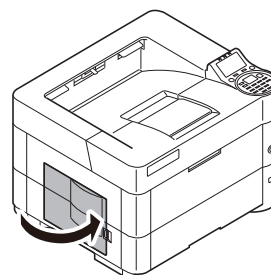
- (2) 廃棄トナーボックスのキャップを開けます。



- (3) 廃棄トナーボックスの下側を装着部に合わせ、ロックされるまで押し込んで、プリンターに装着します。

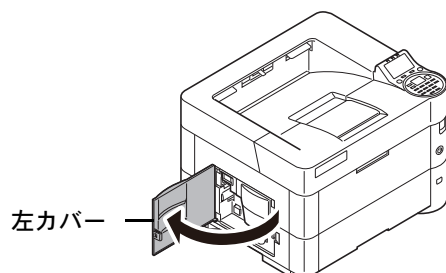


- (4) 廃棄トナーボックスが正しく装着されていることを確認し、左カバーを閉めます。



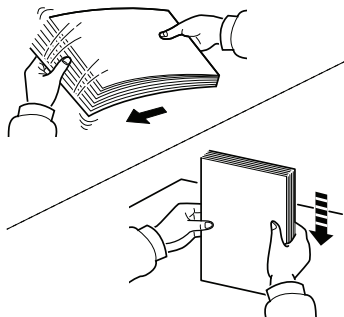
2 廃棄トナーボックスを取り付けます。

- (1) 左カバーを開けます。

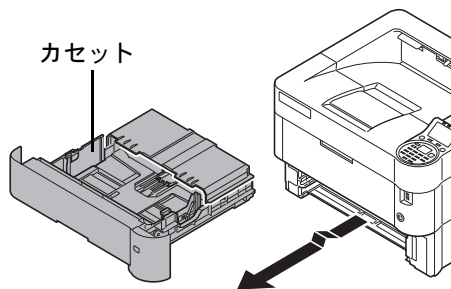


用紙のセット

- 1** 用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよく揃えます。



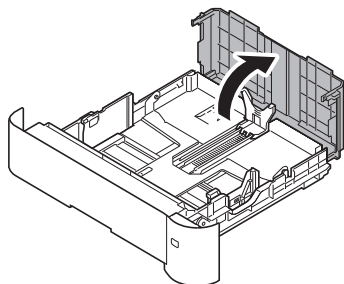
- 2** カセットを本機から抜き出します。



重要

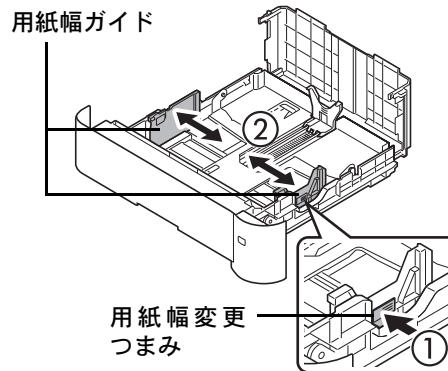
カセットを抜き出すときは、しっかり支えて落ちないようにしてください。

- 3** カセットカバーを開けます。



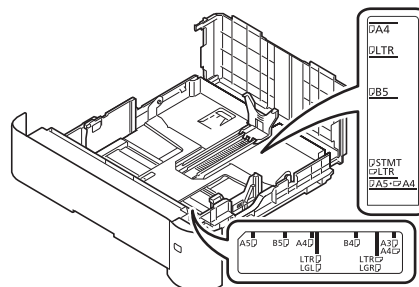
- 4** 左右の用紙幅ガイドの位置を調整します。

用紙幅変更つまみを押しながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。



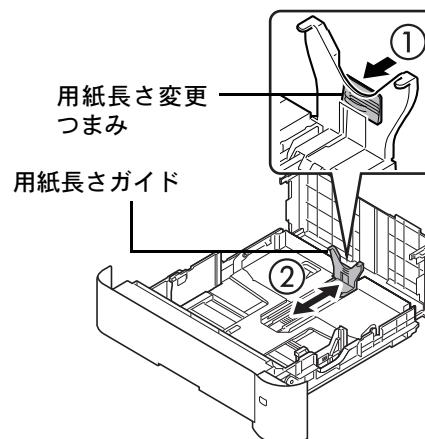
ワンポイント

用紙サイズはカセットに表示されています。

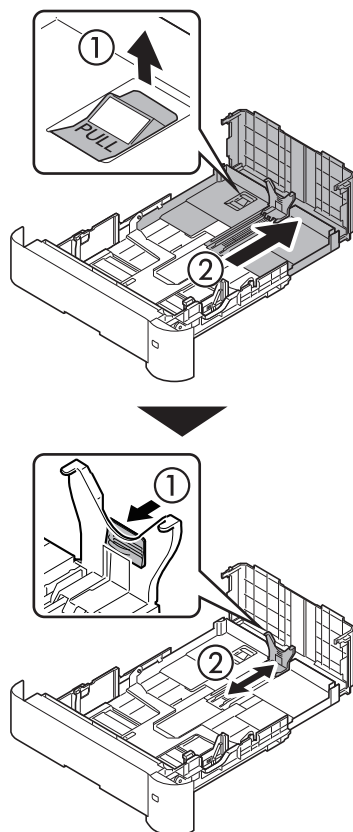


- 5** 用紙長さガイドの位置を調整します。

用紙長さ変更つまみを押しながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。

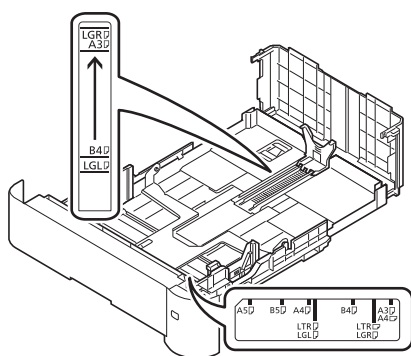


カセットにA4-Rサイズを超える用紙を収納するときは、カセットを後に止まるところまで引き出して、用紙長さガイドを合わせます。

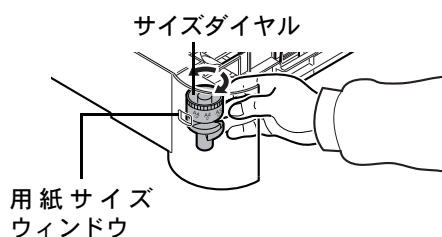


ワンポイント

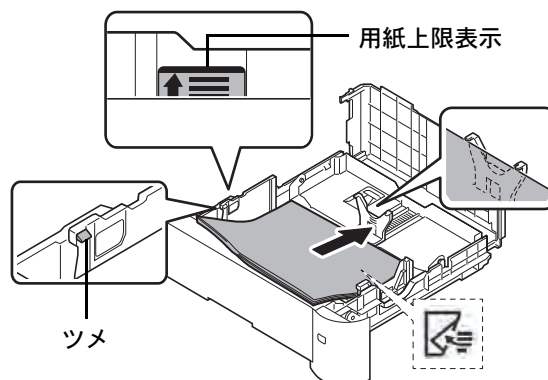
用紙サイズはカセットに表示されています。



- 6** サイズダイヤルを回して、使用する用紙サイズが用紙サイズウィンドウに見えるように合わせます。



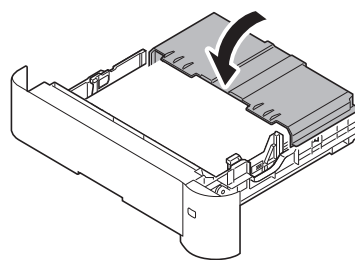
- 7** 用紙の端をそろえて、カセットに入れます。



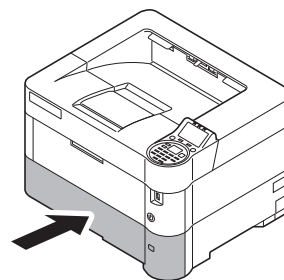
重要

- 印刷する面を下にしてセットしてください。
- 用紙に折れなどがないようにセットしてください。折れやカールは紙づまりの原因となります。
- 用紙の量は、用紙上限表示(イラスト参照)の目盛り以下にしてください。
- 用紙の両端をカセットのツメ(イラスト参照)の下に入れてください。
- 用紙長さガイドおよび用紙幅ガイドを用紙のサイズに合わせてください。ガイドを合わせずに用紙を入れると、斜め給紙や紙づまりの原因となります。

- 8** カセットカバーを閉めます。



- 9** カセットをゆっくり奥まで押し込みます。



インターフェースケーブルの接続

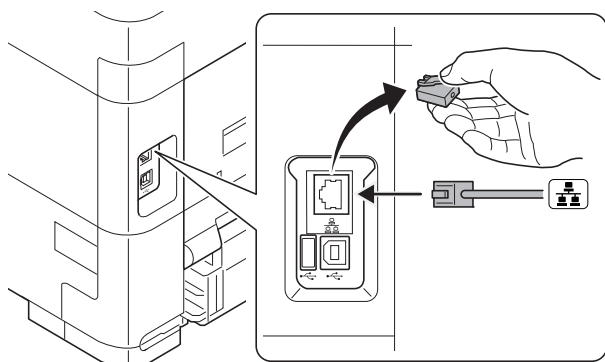
本機を使用するためには、本機とパソコンをインターフェースケーブルで接続し、ソフトウェアをインストールする必要があります。

本機は標準で次のインターフェイスを装備しています。インターフェイスによって使用できる機能は異なります。本機を使用する環境に応じてインターフェースケーブルを接続してください。(インターフェースケーブルは別売りです。)

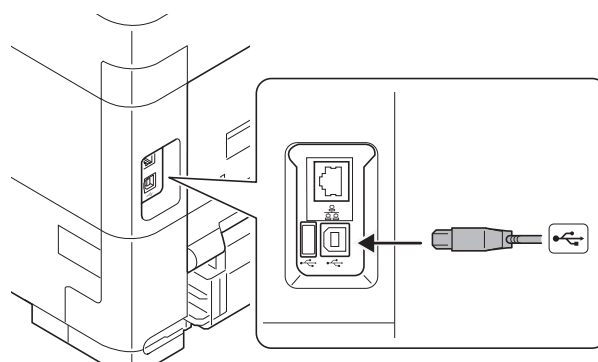
インターフェイス	必要なケーブル
ネットワークインターフェイス	ネットワークケーブル (10Base-T、100Base-TX または 1000Base-T)
USB インターフェイス	USB2.0 適合ケーブル (Hi-Speed USB 準拠 5.0m 以下)

接続方法は、次のとおりです。

ネットワークに接続して使用する場合



USB 接続で使用する場合



ネットワーク設定について

本機をネットワークに接続した後は、必要に応じて IP アドレスの設定などネットワーク設定を行ってください。工場出荷時は、自動的に IP アドレスが割り当てられるように設定されています。(DHCP が有効に設定されています。)

詳しくは、使用説明書 4 章 操作パネルの「ネットワーク」(ネットワークの設定)を参照してください。

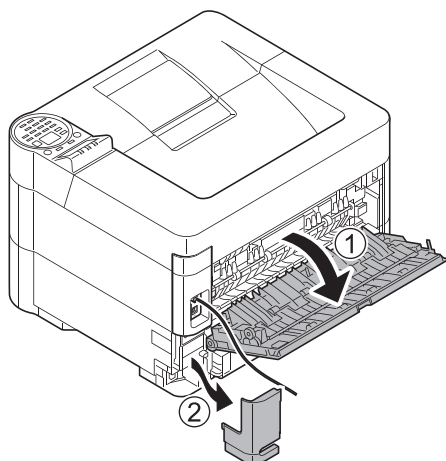
引き続き、電源コードを接続してください。

電源コードの接続と電源の投入

本機に電源コードを接続し、電源を入れてください。

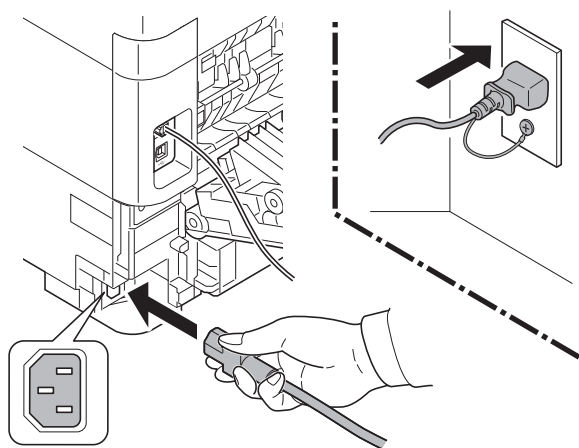
電源コードの接続

- 1** 後ろカバーを開けて、電源コードコネクターカバーを取り外します。



- 2** 電源コードを接続します。

付属の電源コードを本機に接続し、もう一方をコンセントに接続します。



警告

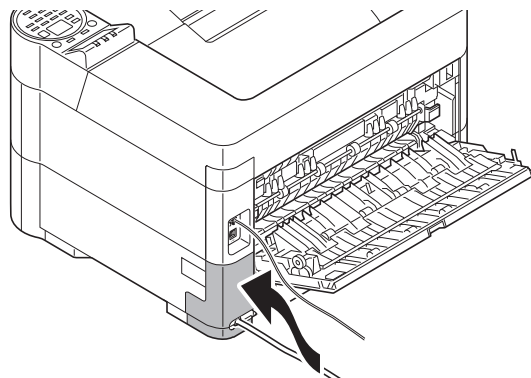
必ずアース線はアース対象物に接続してください。



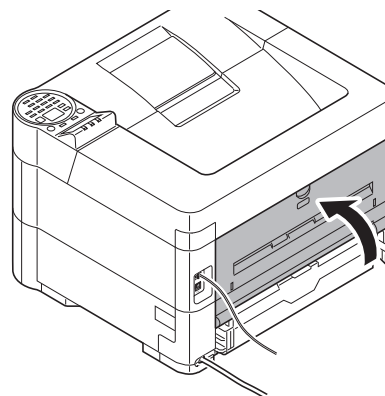
重要

- 製品に使用する電源コードは、必ず製品添付もしくは指定の電源コードをご使用ください。
- 電源コードは対象製品専用です。他の機器には転用しないでください。

- 3** 電源コードコネクターカバーを取り付けます。

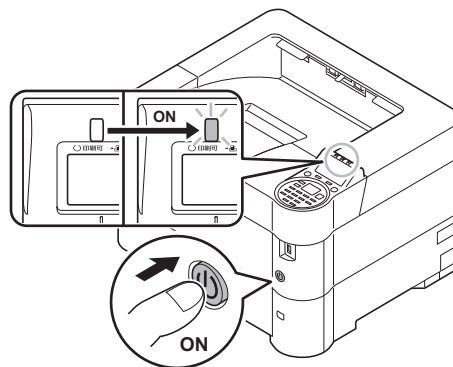


- 4** 後ろカバーを閉めます。



電源の投入

電源スイッチを押してください。

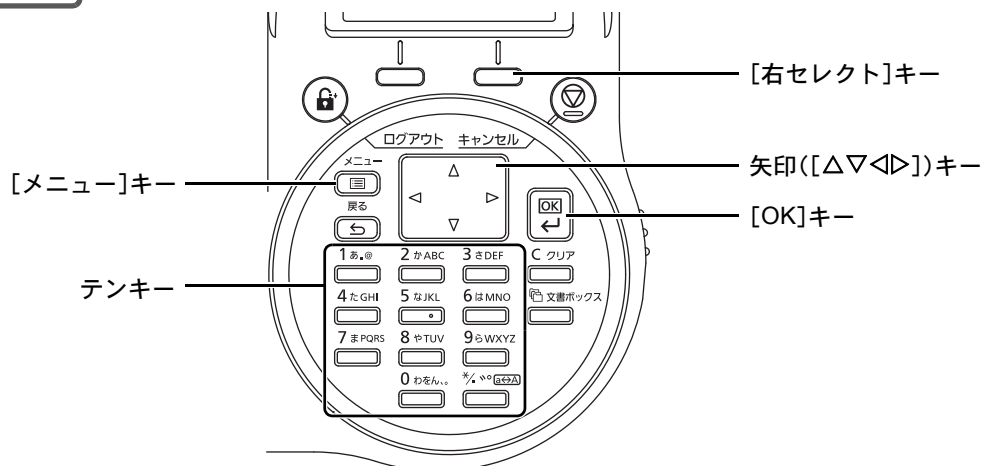


ウォームアップが始まります。トナーコンテナを取り付けた後で初めて電源を入れた場合、本機はトナーの装填を開始します。装填は約5分かかります。トナーの装填が完了すると、「印刷できます。」というメッセージがメッセージディスプレイに表示され、本機が使用できる状態になります。

日付と時刻の設定

本機に日時を設定します。

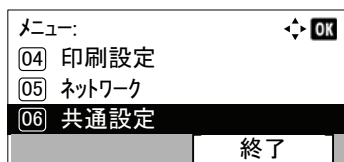
操作するところ



1 操作パネルの[メニュー]キーを押します。

2 「共通設定」を選択します。

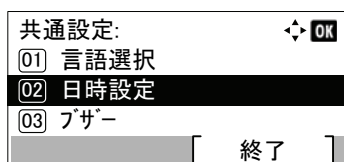
(1) [△]または[▽]キーを押して、「共通設定」を選択します。



(2) [OK]キーを押します。
共通設定メニューが表示されます。

3 「日時設定」を選択します。

(1) [△]または[▽]キーを押して、「日時設定」を選択します。



(2) [OK]キーを押します。
ログイン画面が表示されます。

4 ログインユーザー名とログインパスワードを入力します。



ワンポイント

設定を行うためには、管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。ログインユーザー名およびログインパスワードの工場出荷時の値は以下のとおりです。

ログインユーザー名	4000
ログインパスワード	4000

- (1) ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で[OK]キーを押します。ログインユーザー名入力画面が表示されます。
- (2) テンキーでログインユーザー名を入力して、[OK]キーを押します。ログイン画面に戻ります。
- (3) [△]または[▽]キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。
- (4) [OK]キーを押します。ログインパスワード入力画面が表示されます。

- (5) テンキーでログインパスワードを入力して、[OK]キーを押します。ログイン画面に戻ります。

- (6) [ログイン]([右セレクト])キーを押します。

日時設定メニューが表示されます。

5 「日付」を選択します。

- (1) [△]または[▽]キーを押して、「日付」を選択します。

- (2) [OK]キーを押します。

日付メニューが表示されます。

6 現在の日付を入力してください。

- (1) 年、月、日それぞれを選択して入力します。

[△]または[▽]キーを押して、カーソル位置の数値を変更します。[<]または[>]キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

- (2) [OK]キーを押します。

日時設定メニューに戻ります。



ワンポイント

工場出荷時、日付の表示形式は年月日の順に設定されています。また、時差(本機を使用する地域)は「大阪、札幌、東京」に設定されています。これらを変更する場合は、使用説明書 4 章 操作パネルの「日時設定」(日付 / 時刻の設定)を参照してください。

7 「時刻」を選択します。

- (1) [△]または[▽]キーを押して、「時刻」を選択します。

- (2) [OK]キーを押します。

時刻メニューが表示されます。

8 現在の時刻を入力します。

- (1) 時、分、秒それぞれを選択して入力します。

[△]または[▽]キーを押して、カーソル位置の数値を変更します。[<]または[>]キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

- (2) [OK]キーを押します。

日時設定メニューに戻ります。

9 [終了]([右セレクト])キーを押します。

工場出荷時のログインユーザー名とログインパスワードについて

本機のローカルユーザーリストには、機器管理者の権限を持つユーザーと管理者の権限を持つユーザーが各1人登録されています。デフォルトユーザーのログインユーザー名やログインパスワードは次のとおりです。

機器管理者		管理者	
ユーザー名	DeviceAdmin	ユーザー名	Admin
ログインユーザー名	4000	ログインユーザー名	Admin
ログインパスワード	4000	ログインパスワード	Admin
アクセスレベル	機器管理者	アクセスレベル	管理者

(大文字 小文字は区別されます。)

ユーザー名、ログインユーザー名、ログインパスワードは、セキュリティ保護のため定期的に変更することをお勧めします。変更方法については、使用説明書 4 章 操作パネルの「ユーザー/ 部門管理」(ユーザー管理 / 部門管理の設定)を参照してください。

Command Center RX について

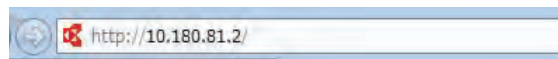
Command Center RX とは、Web 上で本機の操作状況を確認したり、セキュリティやネットワーク印刷、メール送信、ネットワークの設定を変更したりするためのツールです。

Command Center RX は、本機をネットワークに接続してご使用の場合に、同一ネットワークに接続されたパソコンからアクセスできます。

1 Webブラウザ(インターネットエクスプローラーなど)を起動します。

2 アドレス欄に本機の IP アドレスを入力します。

例 <http://192.168.48.21/>

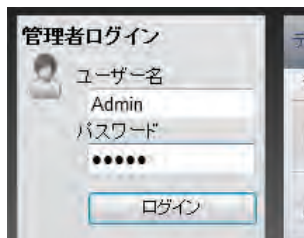


IPアドレスは、ステータスページで確認することができます。詳しくは21 ページの「レポートの印刷について」を参照してください。



ワンポイント

Command Center RX で設定内容を変更する際は、本機の管理者でログインする必要があります。工場出荷時のデフォルトは下記が設定されています。



ログインユーザー名	Admin
ログインパスワード	Admin

(大文字 小文字は区別されます。)

操作方法や設定方法など、詳細は、Command Center RX 操作手順書を参照してください。

ソフトウェアのインストール

ここでは、本機に付属の Product Library ディスクからソフトウェアをインストールする方法を説明します。インストールする環境や OS のバージョンによって使用できるソフトウェアは異なります。各ソフトウェア(ドライバー/ ユーティリティー)の詳細なインストール方法および使用方法は、Product Library ディスクに収録されている使用説明書または操作手順書を参照してください。

Windows へのインストール

収録ソフトウェア(Windows)

インストール方法は、[エクスプレスインストール]と[カスタムインストール]の 2 通りから選ぶことができます。[エクスプレスインストール]が標準のインストール方法になります。[エクスプレスインストール]でインストールされないものは、[カスタムインストール]でインストールしてください。[カスタムインストール]でのインストールについては、使用説明書 2 章 使用前の準備 の「カスタムインストールの場合」を参照してください。

ソフトウェア	説明	エクスプレスインストール
KX DRIVER	パソコン上のデータを本機で印刷するためのドライバーです。本機の持つ機能を最大限に活かしてご利用いただけるプリンタードライバーです。	○
KX XPS DRIVER	マイクロソフト社が開発した XPS (XML Paper Specification) フォーマットに対応したプリンタードライバーです。	—
PCL mini-driver	Microsoft Mini Driver 形式のドライバーで、PCL、KPD L それぞれをエミュレーションして出力します。KPD L は、Postscript 互換の京セラのページ記述言語です。本機の持つ機能やオプション類の機能のうち、本ドライバーでは使用できる機能に制限があります。	—
KPD L mini-driver		—
KYOCERA Net Viewer	ネットワーク上の本機をモニターすることのできるユーティリティーです。	—
Status Monitor	本機の状態を監視し、報告するユーティリティーです。	○
KYOCERA Net Direct Print	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷することができます。	—
フォント (FONTS)	本機の内蔵フォントをアプリケーションソフトで使用するための表示フォントです。	○



ワンポイント

弊社のホームページから、各種ソフトウェアをダウンロードできます。
(<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>)

インストールのしかた

ここでは、Windows 7 にエクスプレスインストールでインストールする場合を例に説明します。



重要

ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログオンする必要があります。

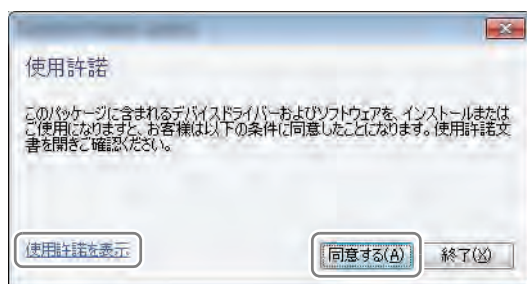
- 1** パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
[新しいハードウェアの検索ウィザード]が表示された場合、[キャンセル]をクリックします。
- 2** 付属のProduct Libraryディスクを、パソコンの光学ドライブにセットします。
- 3** 自動再生画面が表示されたら、[setup.exeを実行]をクリックします。
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックします。



ワンポイント

ソフトウェアインストールウィザードが自動で起動しない場合、Product Library ディスクの内容を表示させ、[Setup.exe]をダブルクリックしてください。

- 4** 使用許諾に同意します。



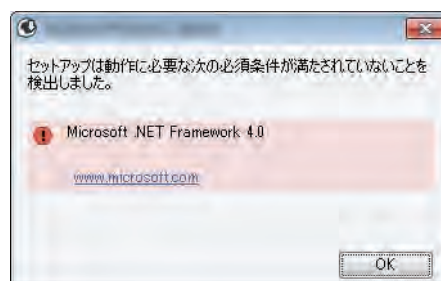
- (1) [使用許諾を表示]をクリックして、使用許諾契約をお読みください。
- (2) [同意する]をクリックします。

- 5** [エクスプレスインストール]をクリックします。

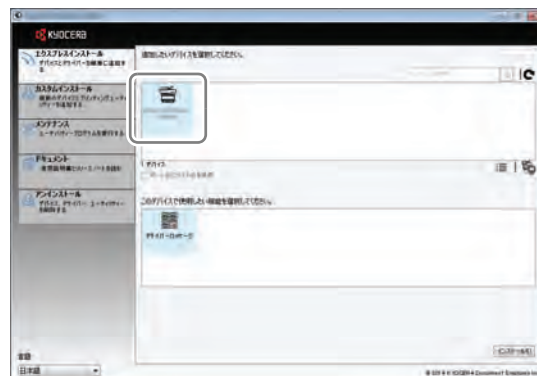


ワンポイント

ステータスマニターをインストールする場合、あらかじめMicrosoft .NET Framework 4.0のインストールが必要です。



- 6** 本機のモデル名を選択します。




[ポート名にホスト名を使用]を選択して、標準TCP/IPポートのホスト名を使用するように設定することもできます。(USB接続は利用できません。)



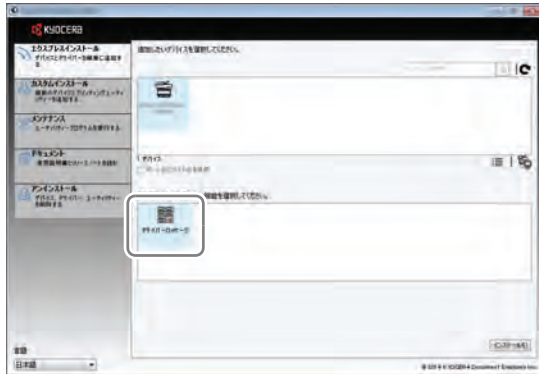
ワンポイント

本機の電源が入っていないと検索されません。
本機が検索されない場合、本機とパソコンが
ネットワークまたはUSB ケーブルで接続され、
本機の電源が入っていることを確認して、

 (更新) をクリックしてください。

これで、ソフトウェアのインストール作業は終了で
す。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起
動します。

7 パッケージを選択します。



次のソフトウェアがインストールされます。
ドライバパッケージ: KX ドライバ、ステータス
モニター、フォント

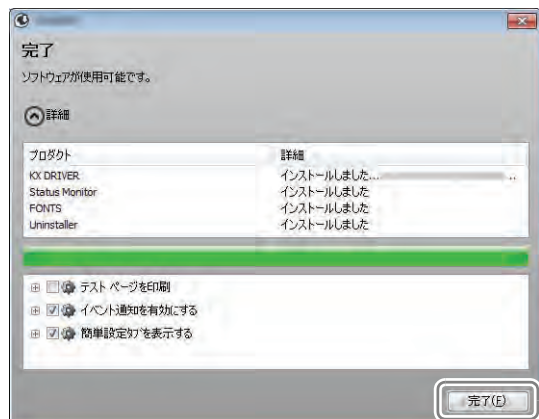
8 [インストール]をクリックします



ワンポイント

Windows セキュリティ画面が表示された場
合、[このドライバソフトウェアをインス
トールします]をクリックしてください。

9 インストールを終了します。



[ソフトウェアが使用可能です。]と表示されたら、ソ
フトウェアを使用できます。テストページを印刷
するには、[テストページを印刷]のチェックボックス
をクリックし、本機を選択します。

[完了]をクリックすると、インストールウィザード
は終了します。

Macintosh へのインストール

Macintoshでは、本機のプリンター機能が使用できます。次の手順でプリンタードライバをインストールしてプリンターを追加してください。

インストールのしかた

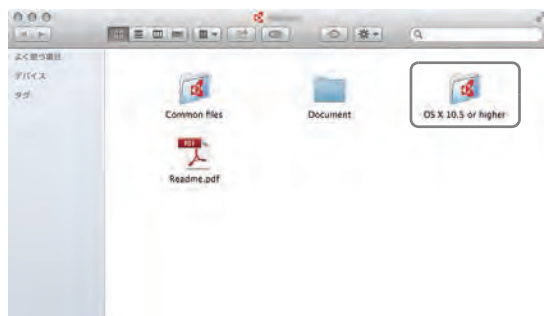
ここでは、Mac OS X v 10.9 にインストールする場合を例に説明します。



重要

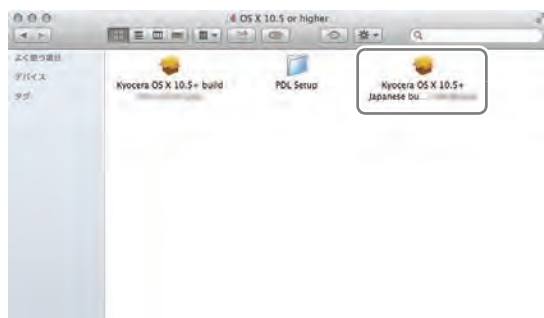
Bonjour で接続する場合は、本機のネットワーク設定で Bonjour を有効にしてください。設定方法については使用説明書 4 章 操作パネル の「ネットワーク」(ネットワークの設定)を参照してください。

- 1 本機とパソコンの電源を入れます。
- 2 付属のProduct Libraryディスクを、光学ドライブへセットしてください。
- 3 Kyoceraアイコンをダブルクリックします。
- 4 [OS X 10.5 or higher]を開きます。



- 5 [Kyocera OS X 10.5 Japanese]をダブルクリックします。

プリンタードライバのインストールプログラムが起動します。



- 6 インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバをインストールします。



重要

名前とパスワードの入力画面が表示された場合は、OSにログインするときに入力した名前とパスワードを入力してください。

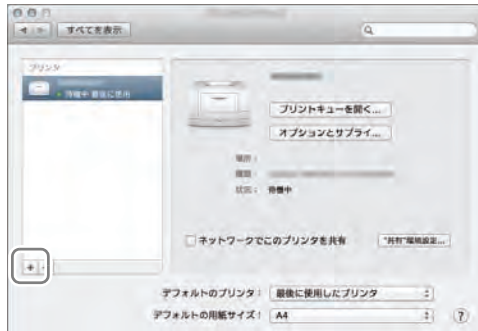
以上でプリンタードライバのインストールは完了です。

- USB 接続の場合
自動的に本機の認識と接続が行われます。
- ネットワーク接続
続けて以下の設定を行ってください。

- 7 [システム環境設定]画面を開き、[プリンタとスキャナ]をクリックします。



- 8** プリンターを追加するため、[+]をクリックします。



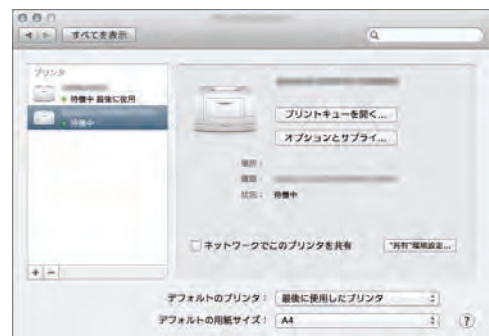
- 10** 本機に装備されているオプションを選択し、[OK]をクリックします。



- 9** プリンターを設定します。



- 11** 設定したプリンターが追加され、印刷設定作業は終了です。



- (1) [デフォルト]を選択します。
- (2) 本機を選択します。
- (3) ドライバーを選択します。
- (4) [追加]をクリックします。



ワンポイント

IPアドレスを入力する場合は、[IP]を選択し、IPアドレスとプリンター名を入力してください。[名前]には、[アドレス]に入力した番号が自動的に入ります。必要に応じて変更してください。

ソフトウェアのアンインストール

インストールしたソフトウェアを削除する場合は、次の手順で行ってください。



重要

ソフトウェアをアンインストールするときは、管理権限でログオンする必要があります

1 ソフトウェア アンインストールウィザードを起動します。

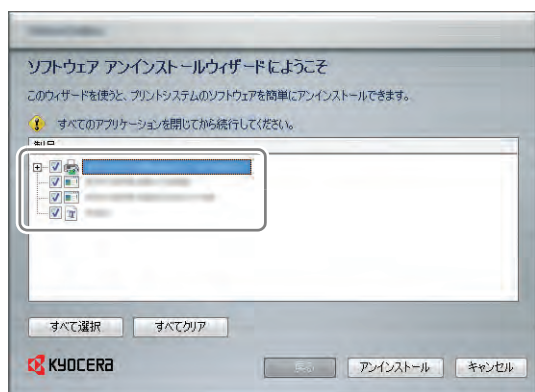
Windowsのスタートボタン→[すべてのプログラム]→[Kyocera]→[プロダクトライブラリーのアンインストール]を選択します。



ワンポイント

Windows 8 の場合は、チャームの[検索]をクリックし、検索欄に[プロダクトライブラリーのアンインストール]と入力します。検索された一覧の中から[プロダクトライブラリーのアンインストール]を選択します。

2 削除したいソフトウェアを選択します。



ワンポイント

ソフトウェアのアンインストールは Product Library ディスクを使って行うことも可能です。Product Library のインストール画面で[アンインストール]を選択し、画面の表示に従ってソフトウェアをアンインストールします。

3 [アンインストール]をクリックします。

ソフトウェアの削除が開始されます。



ワンポイント

KYOCERA Net Viewer や、KYOCERA Net Direct Print をインストールしているときは、個別のアンインストーラーが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンインストール作業を行ってください。

4 画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。

これでソフトウェアのアンインストール作業は終了です。

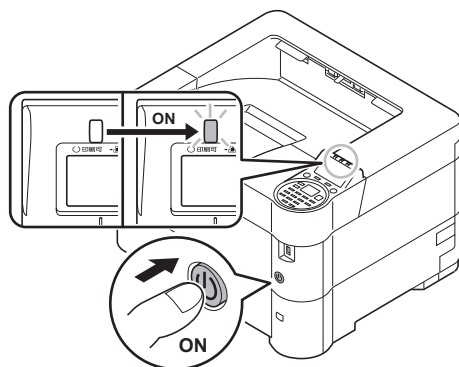
ご使用にあたって

ここでは、電源の入/切や操作パネルの説明、原稿のセット方法など、本機の基本的な使用方法を説明しています。

電源の入れかた / 切りかた

電源の入れかた

電源スイッチを押すと電源が入ります。



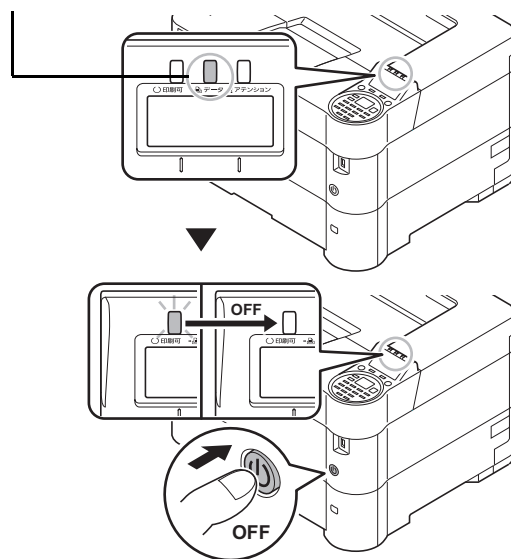
重要

電源を入れ直すときは、5 秒以上あけてください。

電源の切りかた

[データ]インジケータが消えていることを確認して、電源スイッチを押します。

[データ]インジケータが消えていることを確認します。



! 注意

[データ]インジケータが点灯しているときは、本機が動作している場合があります。動作中に電源スイッチを切ると本機が故障する原因となる可能性があります。

スリープ状態について

一定時間何も操作しなかった場合、ディスプレイのバックライトを消灯して消費電力を最小に抑えます。この状態をスリープと呼びます。(工場出荷時は1分に設定されています。)

スリープ状態のときは、パソコンからの印刷が可能です。

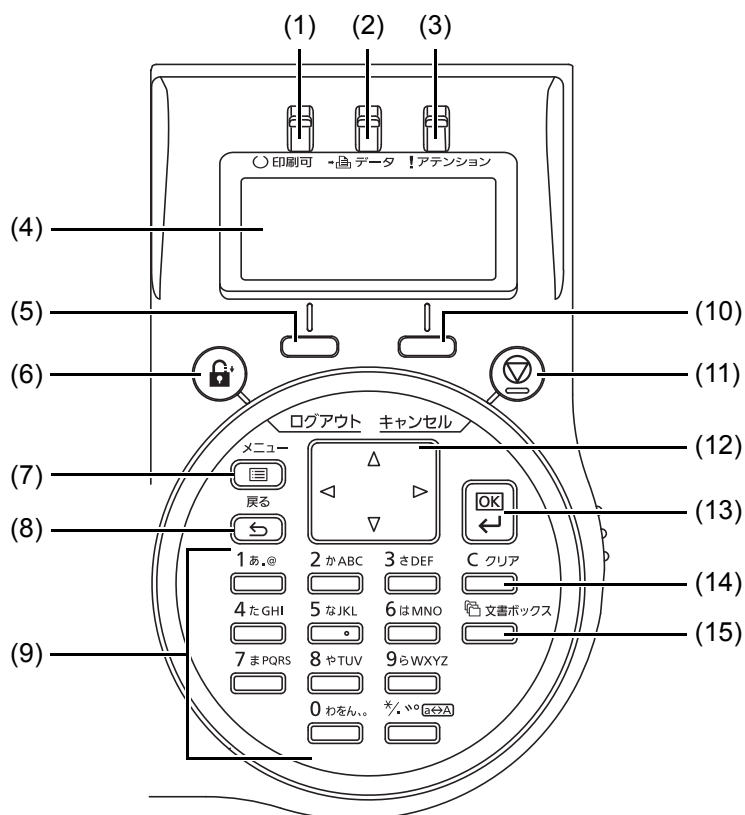
スリープには、「復帰優先モード」と「節電優先モード」の2つのスリープモードがあります。初期設定は「節電優先モード」です。

スリープモードについては、使用説明書2章 使用前の準備の「省エネ機能について」を参照してください。

スリープに関する設定は、使用説明書4章 操作パネルの「共通設定」(デバイス全般の選択 設定)を参照してください。

本機をスリープ状態から復帰させる場合は、[OK]キーを押してください。

操作パネル



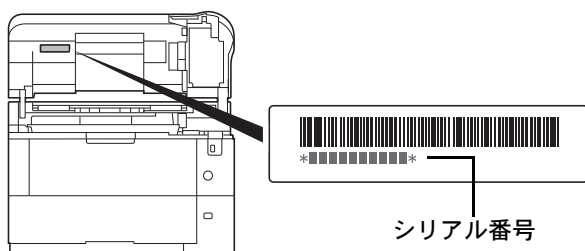
- (1) **【印刷可】インジケーター**
印刷状況を示します。
- (2) **【データ】インジケーター**
印刷データを受信中、または印刷処理中であることを示します。
- (3) **【アテンション】インジケーター**
エラー状況を示します。
- (4) **メッセージディスプレイ**
プリンターの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。
- (5) **【左セレクト】キー**
メッセージディスプレイにキーのタブが表示されたときのみ機能有効になるキーです。
- (6) **【ログアウト】キー**
ユーザー管理を設定しているとき、操作が完了すれば**【ログアウト】**キーを押してログアウトします。
- (7) **【メニュー】キー**
モード選択メニューでプリンターの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。
- (8) **【戻る】キー**
表示中のメニューの設定を取り消し、1つ上の階層のメニューに戻ります。
- (9) **テンキー**
数値や文字の入力に使用します。
- (10) **【右セレクト】キー**
メッセージディスプレイにキーのタブが表示されたときのみ機能有効になるキーです。
- (11) **【キャンセル】キー**
実行中の印刷を中止します。また、ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。
- (12) **矢印キー**
目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。
- (13) **【OK】キー**
モード選択メニューで設定した内容を確定します。
- (14) **【クリア】キー**
文字や数字の入力画面で、入力値を削除します。
- (15) **【文書ボックス】キー**
文書ボックスを使用するときに押します。

本機のシリアル番号や状態の確認

本機のシリアル番号はお問い合わせの際に必要となる場合があります。また、今までに印刷した枚数やステータスなどを確認できます。本機のシリアル番号や現在の設定状態などは、次の方法で確認できます。お問い合わせの際は、以下の確認を行ってからご連絡をお願いいたします。

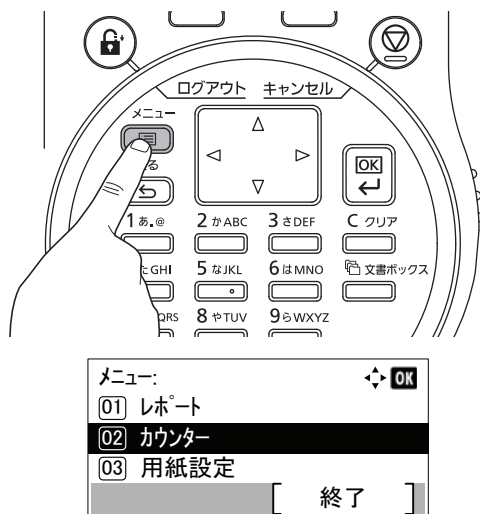
シリアル番号の確認

本体のシリアル番号は、以下に記載しております。



カウンターの確認

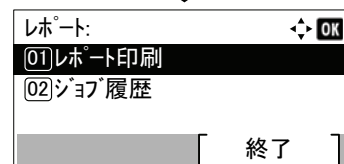
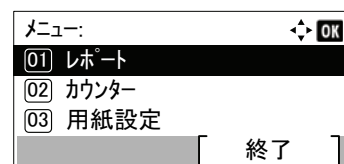
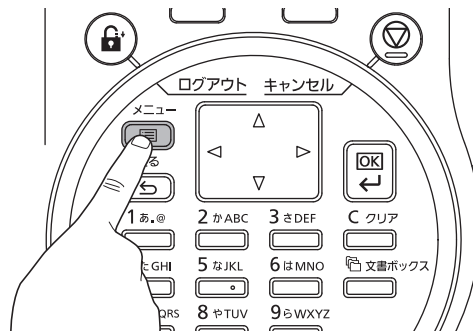
[メニュー]キーを押して「カウンター」を選択すると、本機で行った印刷や読み込みの枚数を確認できます。



カウントされる項目や詳細な確認方法については、使用説明書 4 章 操作パネルの「カウンター」(カウンター値の確認)を参照してください。

レポートの印刷について

[メニュー]キーを押して「レポート」→「レポート印刷」を選択すると、本機の設定や状態を確認するため、各種レポートを印刷できます。



ここでは、メニューマップ、ステータスページ、フォントリストなどが印刷できます。

例)メニューマップ



詳細については、使用説明書 4 章 操作パネルの「レポート印刷」(レポートの印刷)を参照してください。



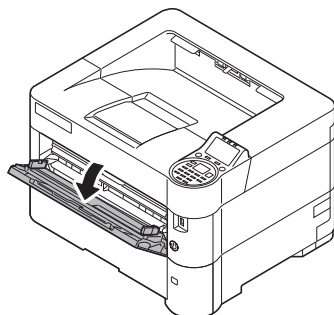
ワンポイント

ユーザー管理が設定されているとき、カウンターの確認やレポートの印刷をする場合は、管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。「工場出荷時のログインユーザー名とログインパスワードについて」(12 ページ)を参照してください。

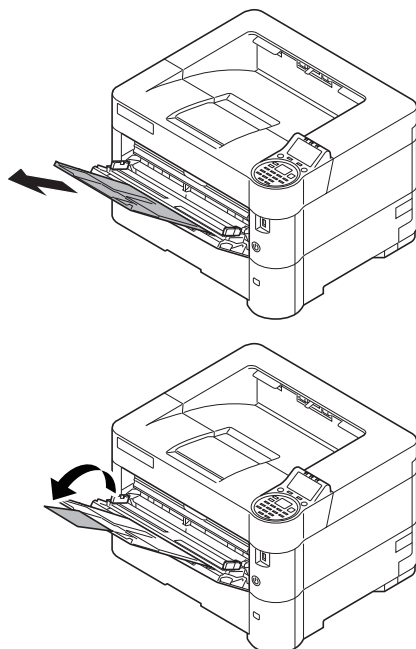
手差しトレイへの用紙のセット方法

手差しトレイに用紙をセットするときは、用紙ガイドに合わせて、用紙を止まる位置まで挿入します。

1 手差しトレイを開けます。

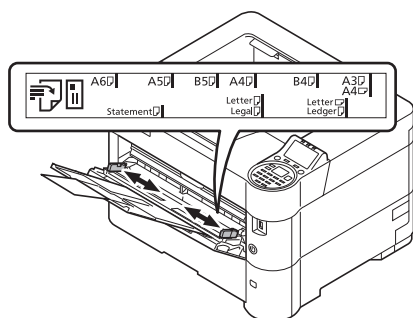


2 手差し補助トレイを伸ばします。

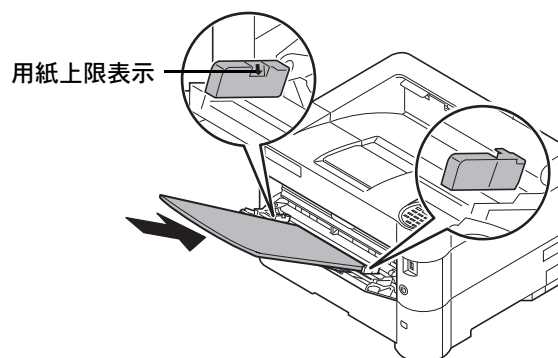


3 用紙ガイドの位置を調整します。

用紙サイズは手差しトレイに刻印されていますので、用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

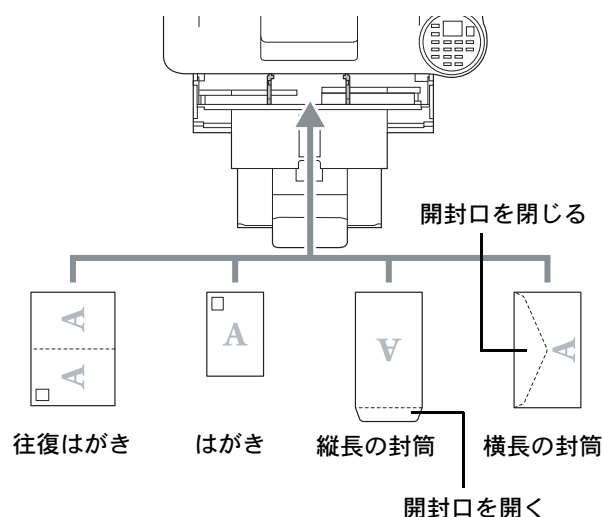


4 用紙幅ガイドに沿って、用紙を止まる位置まで挿入します。



封筒 はがきをセットするとき

印刷面を上にしてセットします。



一度にセットできる枚数は、封筒は 5 枚、はがきは 1 枚です。

封筒またははがきを印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙サイズを設定する必要があります。詳しくは 25 ページの「はがきや封筒にプリントする」を参照してください。



ワンポイント

- 往復はがきは折られていないものをセットしてください。
- 封筒の補給のしかた(向き、裏表)は、封筒の種類によって異なります。正しく補給しないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。
- 手差しトレイにセットできる用紙の種類や設定など、詳細な手差しトレイの使用方法は、使用説明書2章 使用前の準備 の「手差しトレイへの補給」を参照してください。
- 用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐにのばしてください。折れやカールがあると、紙づまりの原因となります。



- 再利用紙(一度印刷した用紙)を使用する場合は、必ずステープルやクリップなどを外してください。ステープルやクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。
- 手差しトレイのガイドは、しっかりと用紙に当たっているか確認してください。隙間があったり必要以上に用紙に押しつけたりすると、斜め給紙や紙づまりの原因となります。

プリンター機能を使う

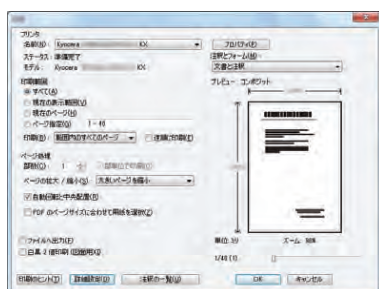
付属の Product Library ディスクからプリンタードライバーをインストールすると、パソコンで作成した文書を本機で印刷できます。ここでは基本的な印刷のしかたを説明します。プリンタードライバーの詳細な設定や印刷方法については、Product Library ディスクに収録されているプリンタードライバー操作手順書を参照してください。

印刷のしかた

操作方法は Windows 7 で説明しています。

1 アプリケーションソフトで文書を作成します。

2 メニューから[印刷]を選択します。
印刷ダイアログボックスが表示されます。



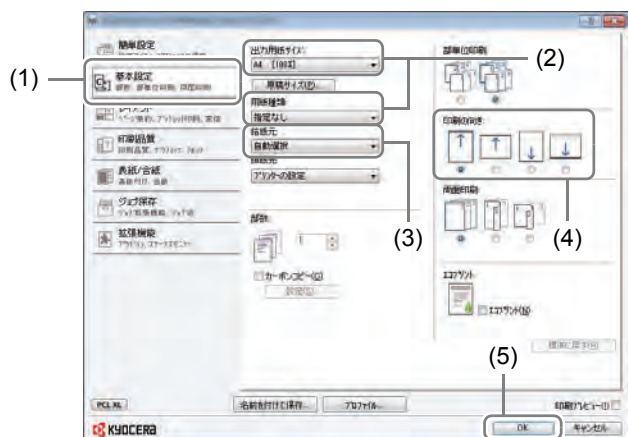
3 名前の▼ボタンをクリックし、リストから本機を選択します。

4 [印刷部数]を入力します。

999部まで入力できます。
文書が複数ページのときは、部単位印刷を選択すると、ページ番号順に一部ずつ印刷できます。

5 [プロパティ]ボタンをクリックします。

プロパティダイアログボックスが表示されます。



(1) [基本設定]タブをクリックします。

(2) [出力用紙サイズ]を選択します。

厚紙のような特殊紙に印刷するときは、[用紙種類]メニューをクリックし、用紙種類を選択してください。

(3) [給紙元]をクリックし、給紙元を選択します。



ワンポイント

[自動選択]を選択している場合、最適なサイズと種類の用紙が入っている給紙元から用紙が給紙されます。封筒や厚紙などの特殊紙に印刷するときは、それらを手差しトレイにセットし、[給紙元]から[手差しトレイ]を選択してください。

(4) 文書の向きに合うように、印刷の向きを縦または横に設定します。

(5) [OK]ボタンをクリックして、印刷ダイアログボックスに戻ります。

6 [OK]ボタンをクリックします。
印刷を開始します。

不定形サイズ用の紙に印刷する

不定形用の紙や、リストにないサイズの封筒を使用したいときは、[基本設定]タブにある[原稿サイズ]ボタンをクリックして用紙サイズを登録します。登録したサイズは、[出力用紙サイズ]メニューから選択できるようになります。



(1) [新規]ボタンをクリックします。

(2) 名称を入力します。

(3) 用紙サイズを入力します。

(4) [追加]ボタンをクリックします。

(5) [OK]ボタンをクリックします。

はがきや封筒にプリントする

はがきや封筒に印刷するときは、手差しトレイを使って印刷します。

1 手差しトレイにはがきや封筒をセットします。

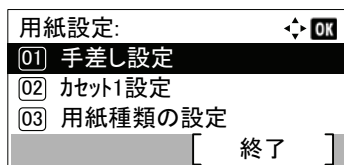
「手差しトレイへの用紙のセット方法」(22ページ)を参照してください。

2 本機で用紙サイズ、用紙種類を選択します。

手差しトレイにセットした用紙のサイズと種類を選択します。

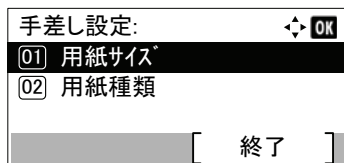
- (1) [メニュー]キーを押します。
- (2) [△]または[▽]キーを押して、「用紙設定」を選択します。
- (3) [OK]キーを押します。

用紙設定メニュー画面が表示されます。



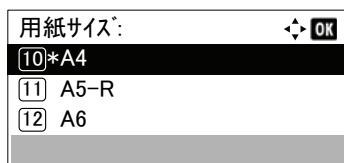
- (4) [△]または[▽]キーを押して、「手差し設定」を選択します。
- (5) [OK]キーを押します。

手差し設定メニュー画面が表示されます。



- (6) [△]または[▽]キーを押して、「用紙サイズ」を選択します。
- (7) [OK]キーを押します。

用紙サイズ設定画面が表示されます。



- (8) [△]または[▽]キーを押して、セットしたはがきまたは封筒の用紙サイズを選択します。

選択したいサイズがない場合は「カスタム」を選択してください。

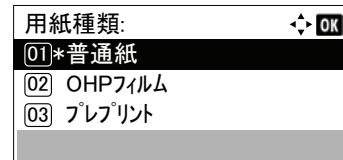
- (9) [OK]キーを押します。

用紙サイズを設定して、手差し設定メニュー画面に戻ります。

- (10) [△]または[▽]キーを押して、「用紙種類」を選択します。

- (11) [OK]キーを押します。

用紙種類設定画面が表示されます。



- (12) [△]または[▽]キーを押して、「はがき」または「封筒」を選択します。

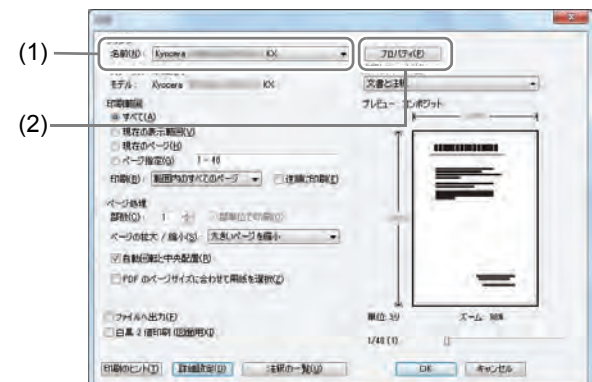
- (13) [OK]キーを押します。

用紙種類を設定して、手差し設定メニュー画面に戻ります。

3 アプリケーションソフトで文書を作成し、[印刷]を選択します。

印刷ダイアログボックスが表示されます。

4 プリンターのリストから本機を選択して、印刷設定画面を表示します。

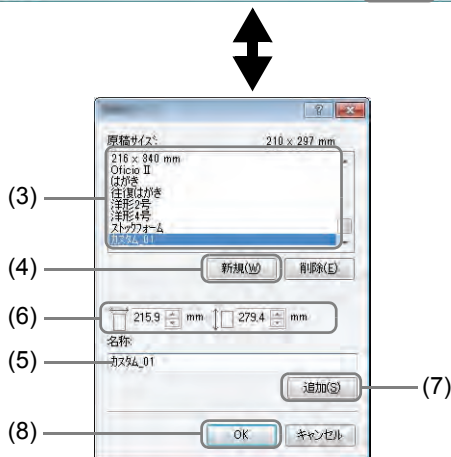
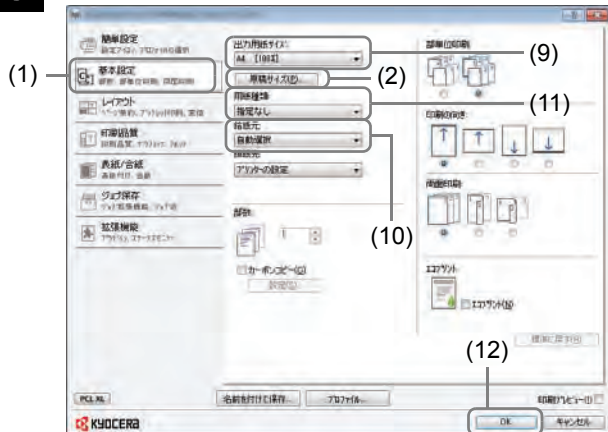


- (1) 名前の▼ボタンをクリックし、リストから本機を選択します。

- (2) [プロパティ]ボタンをクリックします。

プロパティダイアログボックスが表示されます。

5 印刷設定を行います。



- (1) [基本設定]タブをクリックします。
- (2) [原稿サイズ]ボタンをクリックします。

- (3) リストから印刷する原稿のサイズを選択します。

印刷する原稿サイズがリストにないときは、手順(4)へ進んでください。

リストから原稿サイズを選択したときは、手順(8)へ進んでください。

- (4) [新規]ボタンをクリックします。
- (5) 名称を入力します。
- (6) 用紙サイズを入力します。
- (7) [追加]ボタンをクリックします。
- (8) [OK]ボタンをクリックします。
- (9) 手差しトレイにセットしたはがきや封筒のサイズを選択します。

通常は手順(3)～(8)で設定したサイズを選びます。

- (10) [手差しトレイ]を選択します。
- (11) [はがき]または[封筒]を選択します。
- (12) [OK]ボタンをクリックします。

6 [OK]ボタンをクリックします。

印刷を開始します。

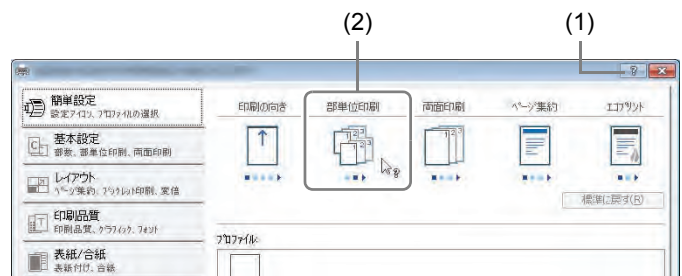
⚠ 注意

プリンタードライバーで設定した用紙サイズ、用紙種類がセットした用紙と異なると画像不良や紙づまりの原因となります。

プリンタードライバーのヘルプの見かた

プリンタードライバーにはヘルプが用意されています。印刷設定項目について知りたいときは、プリンタードライバーの印刷設定画面を表示し、次の方法でヘルプを表示できます。

- (1) 設定画面右上の[?]ボタンをクリックする。
- (2) 知りたい設定項目をクリックする。



印刷を中止するには

印刷を中止するときは、本機で印刷が始まっているかどうかで対処方法が異なります。

パソコンで印刷を中止する

プリンタードライバーで印刷を実行した後、本機で印刷が始まる前に中止したいときは、次の操作を行います。

1 Windows 画面右下のタスクバーに表示されるプリンターアイコン(🖨️)をダブルクリックしてダイアログボックスを表示します。

2 印刷を中止したいファイルをクリックし、[ドキュメント]メニューから[キャンセル]を選択します。

2 中止するジョブを選択します。

(1) [△]または[▽]キーを押して中止したい印刷ジョブを選択します。

(2) [OK]キーを押します。

ジョブ中止リスト:			OK
0108	📄 ABCDEFGHIJ...		
0109	📄 abcdefghij...		
0110	📄 0123456789...		
[再開]		[詳細]	



ワンポイント

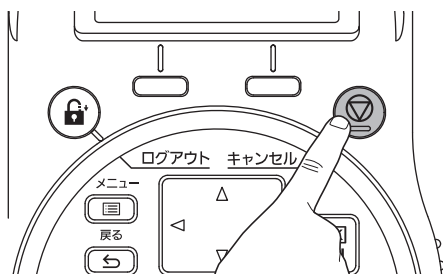
[詳細]([右セレクト])キーを押すと選択したジョブの詳細が表示されます。

本機での印刷を中止する

本機で印刷が始まっている場合は、操作パネルの[キャンセル]キーを押して中止操作を行います。

1 印刷中に、[キャンセル]キーを押します。

印刷が一時停止し、ジョブ中止リストが表示されます。



3 [はい]([左セレクト])キーを押します。

ジョブを中止します。 よろしいですか？	
→ 0108	📄 ABCDEFGHIJ...
[はい]	[いいえ]

プリンタードライバーの初期設定値を変更する(Windows7 の場合)

プリンタードライバーの初期設定値は変更することができます。よく使う機能を設定しておくことで、印刷時の操作を省略することができます。設定項目については、Product Library ディスクに収録されているプリンタードライバー操作手順書を参照してください。

操作手順は、次のとおりです。

- (1) Windowsの[スタート]ボタンをクリックして、[デバイスとプリンター]をクリックします。
- (2) 本機のプリンタードライバーのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ]メニューをクリックします。
- (3) [全般]タブの[基本設定]ボタンをクリックします。
- (4) 初期設定値を設定し、[OK] ボタンをクリックします。

こんなときどうしたらいいの

ここでは、本機の使用中に起こった問題の対処法について説明しています。

困ったときは

次の表は、お客様が解決できる問題に対する処置方法について説明しています。故障とお考えの前に、次のチェックを行ってみてください。

現象	処置	参照ページ
電源を入れても操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もしない	電源を切ってから電源コードを抜き、1分以上経過してから電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れ直してください。	9 ページ
パソコンから印刷ができない	ネットワークケーブルまたは USB ケーブルを確実に接続してください。 ネットワークケーブルまたは USB ケーブルを交換してください。 他のファイルや印刷コマンドを使って印刷を試みてください。特定のファイルやアプリケーションソフトで問題が発生する場合は、アプリケーションソフトでのプリンタードライバの設定を確認してください。	8 ページ
印刷品質が悪い	使用説明書 8 章 困ったときはの「印刷品質の問題」を参照してください。	—
メッセージディスプレイにエラーメッセージが出る	「こんな表示が出たら」を参照してください。	29 ページ

問題解決のヒント

本機の問題は、次の対応で簡単に解決できる場合があります。上記の表を参照しても解決できない問題が発生したときは、次の点を確認してください。

- 本機の電源を切って、数秒待ってから電源を入れ直してください。
- 本機に接続しているパソコンを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタードライバを入手してください。弊社のホームページからダウンロードできます。
<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>
- アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、印刷手順が正しいか確認してください。

「故障が発生しました」または「エラーが発生しました」が表示された場合、電源を入れ直して復帰するか確認してください。改善されない場合、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。お問い合わせについては、36 ページの「問題が解決しないときは(お問い合わせについて)」を参照してください。

こんな表示が出たら

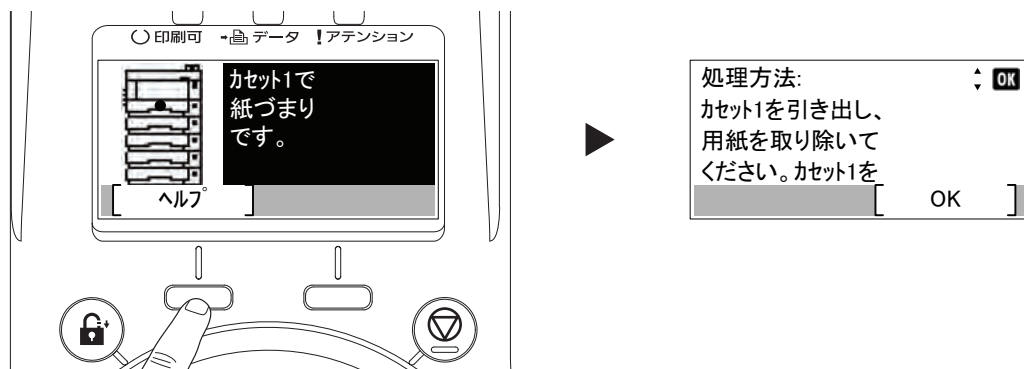
メッセージディスプレイにエラーメッセージが出たときは、それぞれ確認事項と処置方法を参考に問題を解決してください。

下記以外のエラーメッセージが表示された場合は使用説明書 8 章 困ったときはの「エラーメッセージ」を参照してください。問題が解決されないときは、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

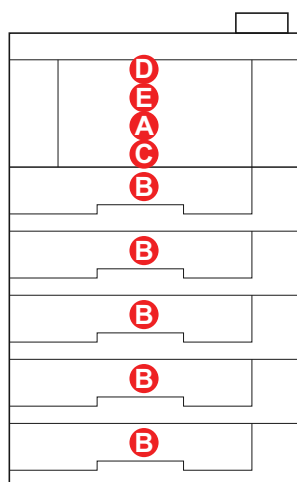
エラーメッセージ	確認事項	処置方法
カセット # の用紙なし。	表示されているカセットの用紙が、なくなっていないですか？	用紙を補給してください。
手差しトレイの用紙なし。	手差しトレイに、設定されたサイズの用紙がセットされていますか？	メッセージディスプレイに表示されたサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。
トナー交換してください	—	トナーコンテナを交換してください。
ログインユーザー名またはパスワードが違います。	—	正しいユーザーID またはパスワードを入力してください。
紙づまりです。	—	「紙づまりの処置」(30 ページ)を参照して対処してください。
エラーが発生しました。 電源スイッチを入れ直してください。	—	システムエラーが発生しています。電源スイッチをいったんオフにし、再度オンにしてください。
故障が発生しました。 サービス担当者に連絡してください。	—	本機内部で異常が発生しています。メッセージディスプレイに表示されているエラーコードを書きとめてください。電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、サービス担当者にご連絡ください。

紙づまりの処置

用紙が本体内部でつまったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときは、紙づまりを知らせるメッセージが表示され、印刷を中止します。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙づまりのメッセージが表示された場合は、[ヘルプ]([左 セレクト])キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは[▽]キーで次の手順のメッセージが表示され、[△]キーで前の手順に戻ります。[OK]キーを押すと、ヘルプメッセージは終了します。



以降の説明を参考にして、電源スイッチをオンにした状態でつまった用紙を取り除いてください。紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを確認して、つまった用紙を取り除いてください。



紙づまりの発生位置表示	紙づまり位置	参照ページ
A	手差しトレイ	31 ページ
B	カセット (1)、オプションのペーパーフィーダーのカセット (2 ~ 5)	31 ページ
C	両面ユニット	32 ページ
D	プリンター内部	32 ページ
E	後ろユニット	33 ページ



重要

つまった紙を取り除く際は、本機内部に破れた紙片を残さないように注意してください。

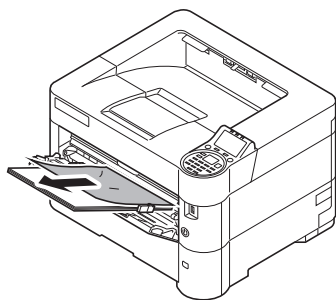
手差しトレイ



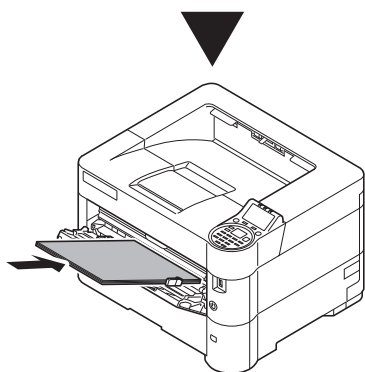
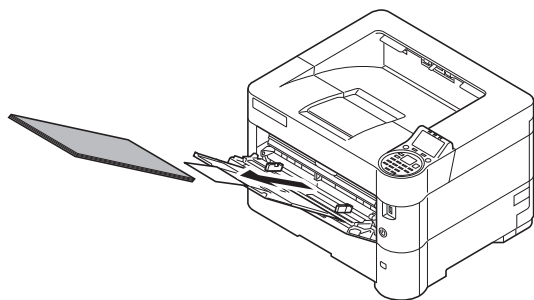
重要

紙づまりを処置する前に、手差しトレイの用紙を取り除いてください。

- 1 手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。



- 2 手差しトレイに残っている用紙を一度取り除き、再度手差しトレイにセットします。

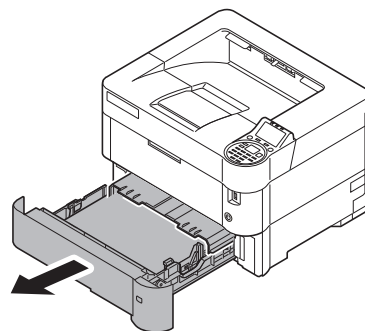


カセット 1～5

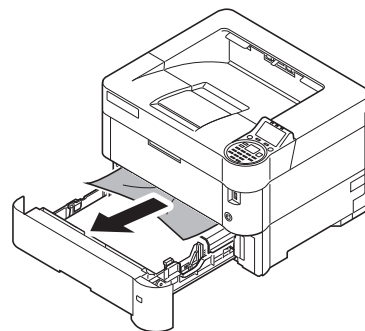
カセットで紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。オプションのペーパーフィーダーのカセットで起きた紙づまりも同様に処置できます。

ここではカセット 1 を例に説明します。

- 1 カセットを引き出します。



- 2 カセットにつまっている用紙を取り除きます。

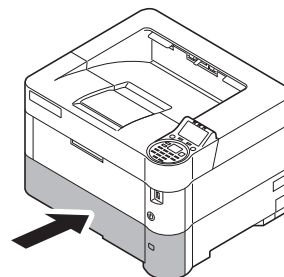


ワンポイント

用紙が正しくセットされていない場合は、セットしなおしてください。

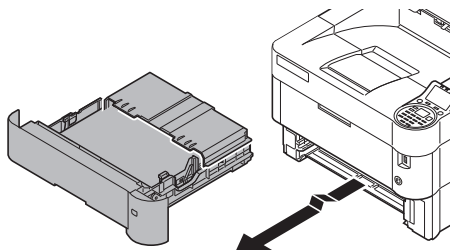
- 3 カセットを奥まで押し込んで戻します。

ウォーミングアップ後に印刷を再開します。



両面ユニット

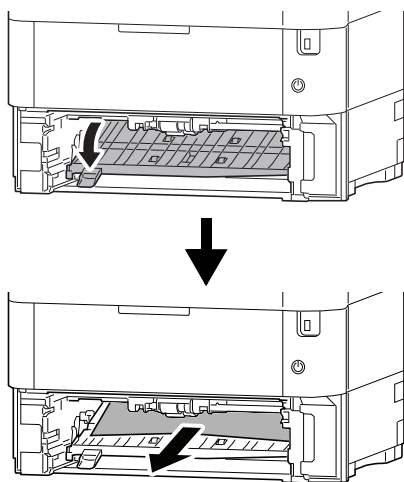
- 1** カセットを本体から抜き出します。



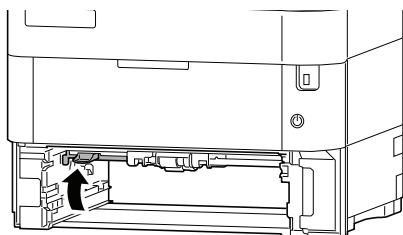
重要

カセットを抜き出すときは、しっかり支えて落ちないようにしてください。

- 2** 両面前カバーを開け、つまっている用紙を取り除きます。

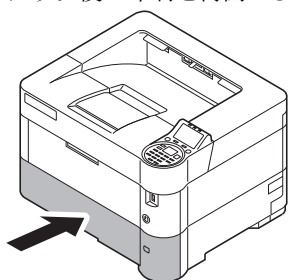


- 3** 両面前カバーを閉めます。



- 4** カセットを本体に戻します。

ウォーミングアップ後に印刷を再開します。



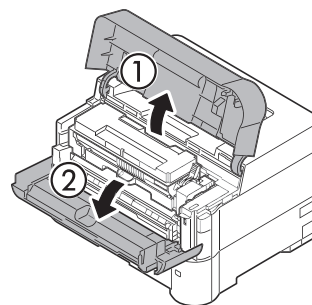
プリンター内部



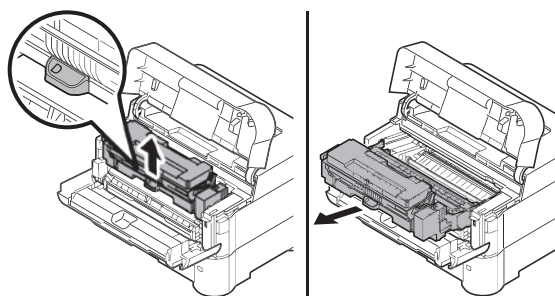
重要

紙づまりを処置する前に、手差しトレイの用紙を取り除いてください。

- 1** 上カバーと前カバーを開けます。

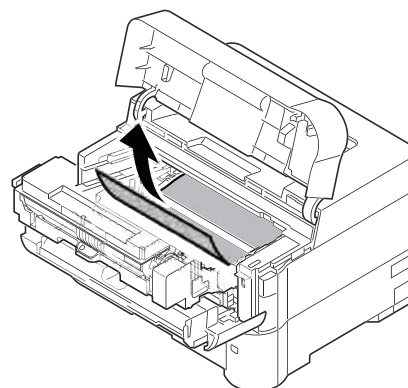


- 2** トナーコンテナと一緒に、現像ユニットを引き出します。



- 3** つままっている用紙を取り除きます。

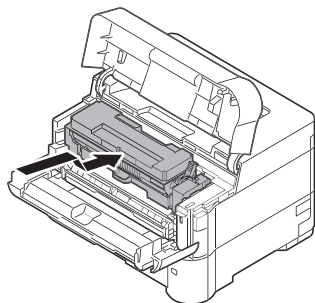
つまった用紙がローラーにはさまっている場合は、図のようにゆっくりと引き抜きます。



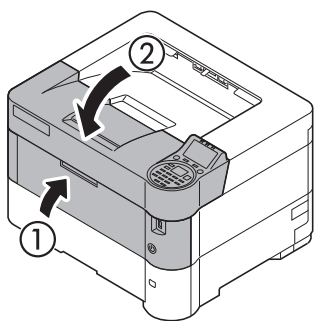
ワンポイント

つまった用紙が見つからない場合は、後ろユニットの奥側(本体後側内部)も確認してください。33 ページの「後ろユニット」を参照してください。

- 4** トナーコンテナと一緒に、現像ユニットをゆっくり奥まで押し込みます。



- 5** 前カバーと上カバーを閉めます。
ウォーミングアップ後に印刷を再開します。



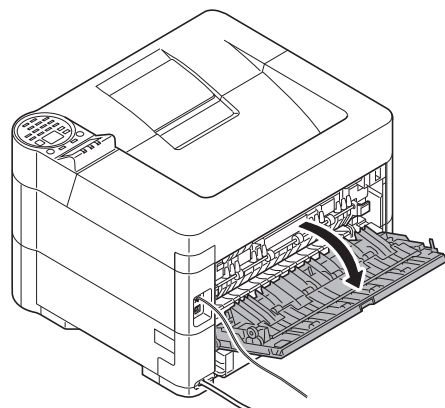
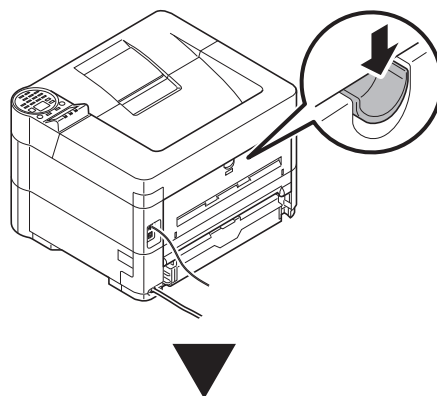
後ろユニット



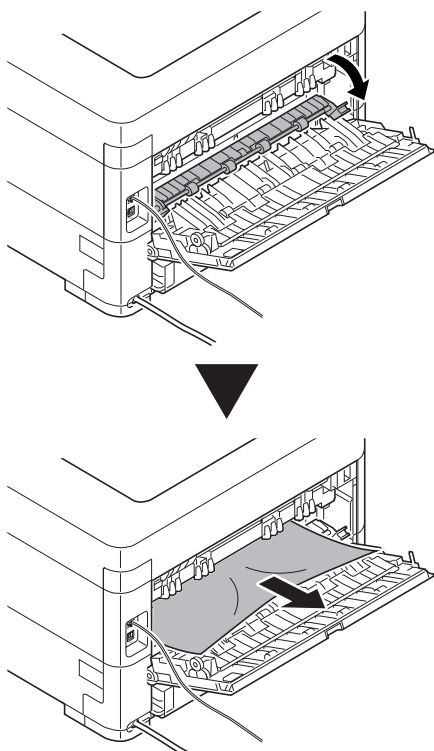
重要

オプションのフェイスアップトレイを装着している場合は、後ろカバーを開ける前に取り外してください。

- 1** 用紙が完全に排紙されずに途中で止まってしまったときは、後ろカバーを開けます。



- 2** 定着カバーを開けて、つまっている用紙を引き出して取り除きます。



ワンポイント

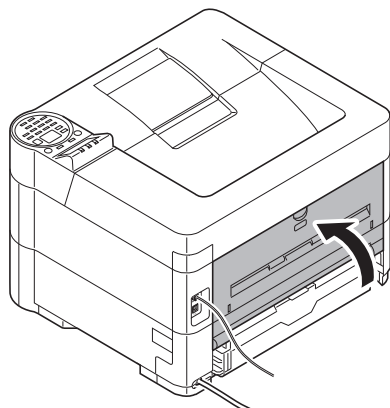
つまった用紙が見つからない場合は、後ろユニットの奥側(本体後側内部)も確認してください。



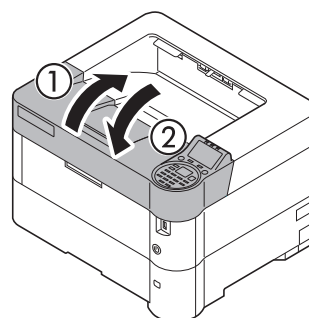
注意

定着カバーの内部は高温になっています。やけどのおそれがありますのでご注意ください。

- 3** 後ろカバーを閉めます。



- 4** プリンターの上カバーを開閉するとエラーがクリアされ、ウォーミングアップ後に印刷を再開します。



トナーコンテナ 廃棄トナーボックスの交換

・トナーコンテナについて

トナー残量が少なくなってくると、メッセージディスプレイに「トナーが少なくなりました」と表示されます。新しいトナーコンテナをご用意ください。

メッセージディスプレイに「トナー交換してください」が表示されたときは、すぐにトナーコンテナを交換します。交換方法については、使用説明書 7 章 日常のメンテナンス の「トナーコンテナの交換」を参照してください。

トナーコンテナ:TK-7301

トナーコンテナのご購入や相談は、京セラドキュメントソリューションズジャパンにお問い合わせください。

・トナーコンテナ回収申込について

弊社では環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。

トナーコンテナ回収をご希望されるお客様は、下記アドレスからお申込み頂くか、回収申込用紙をダウンロードの上、FAX にてお申込み頂きますようお願いいたします。

http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/receive_recycle

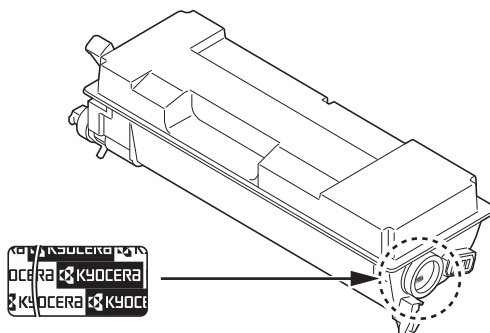
印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。

弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。

純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。

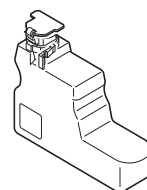
純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。

弊社純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼られています。



・廃棄トナーボックスについて

廃棄トナーボックスは、メッセージディスプレイに「廃棄トナーボックスが使用済みトナーでいっぱいです。」と表示されたとき、およびトナーコンテナを交換するときに交換します。廃棄トナーボックスの交換方法については、使用説明書 7 章 日常のメンテナンスの「廃棄トナーボックスの交換」を参照してください。



メンテナンスキットの交換について

カウンターの印刷ページ数が以下になると、メンテナンスキットの交換が必要です。

メンテナンスキット	印刷ページ数
MK-7301	カウンターの「合計」が 500,000

問題が解決しないときは(お問い合わせについて)

本書や使用説明書を参照しても問題が解決できない場合は、21 ページの「本機のシリアル番号や状態の確認」を参照してシリアル番号を控え、可能であればステータスページを印刷してから、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

商標について

- Microsoft, MS-DOS, Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe Acrobat, Adobe Reader, PostScript は、Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Bonjour, Macintosh, Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には TM および ® は明記していません。

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。



お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>

お客様
相談窓口



0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。

